

日本英文学会北海道支部  
第 65 回大会 開会挨拶

日本英文学会北海道支部  
支部長 上野誠治

街中を行く誰もがマスクを着用している異様な光景の中、2020 年の師走を、支部会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。オンライン授業などを余儀なくされ、お忙しい毎日の連続かと拝察いたします。

本日から 14 日（月）までの期間を使って、北海道支部としても初めてのウェブカンファレンス形式で、第 65 回支部大会を開催いたします。夏から初秋にかけては、新型コロナウイルスの感染状況が比較的落ち着いていましたので、当初は予定通り藤女子大学を会場として通常開催も模索していましたが、感染防止対策や支部のマンパワーなどの観点から、結果としてこのような開催形式を取らせていただくことになりました。会員の皆様には、大変なご不便とご迷惑をおかけしますが、ご理解頂ければ幸いです。

本大会では、文学、語学それぞれの部門で新進気鋭の大学院生による発表に加えて、語学部門でのセミナー発表もあります。本来であれば、対面形式で、特に若い大学院生には、質疑を通してアドバイスをお願いしたいところですが、今回は、支部 HP のウェブカンファレンス専用ページ上にて pdf ファイル形式の「発表」を読んで質疑応答して頂くこととなります。新型コロナウイルス感染拡大による状況変化に屈しないためにも、例年以上に積極的なご参加をお願い申し上げます。

いつもであれば、支部大会の際に直接お目にかかり、情報交換をしたり、旧交を温めたりするところですが、今年度は残念ながらそれが叶いません。来年度こそは、例年通りの形で支部大会が開催され、お目にかかれるのを楽しみにしております。引き続き、どうぞよろしくお願い申し上げます。